

2026年
6月・7月

4月中旬発行

私たちはまなびの種を蒔いています。三重県生涯学習センター

三重のまなび通信

「若草のまなび号」



みえアカデミックセミナー 2026 オープニング

在りし日の地球 ～地層と古生物からみる太古の世界～

近年、日本でも新たな発掘・発見が続き関心が高まっている「太古の地球」最新の調査研究からみえてきたその姿とは一。

日本に初めて開設された「恐竜学部」学部長・教授の西弘嗣さんに、地質学・古生物学などの専門的観点から紐解いていただきます。

地球環境の変化を肌身で感じる今だからこそ、悠久の星、生命の繋がりについて考えてみませんか。



- 日 時** 7月4日(土)13:30～15:00 (12:45 開場)
- 会 場** 三重県文化会館 中ホール
- 講 師** 西 弘嗣さん(福井県立大学恐竜学部 学部長・教授/東北大学名誉教授)
- 受講料** 500円(全席自由/当日支払 ※現金のみ)
- 申込方法** 事前申込制・先着順
※6月中旬ごろ、お申込(代表者)の皆さまに「受講証」を郵送します

手話通訳・要約筆記
託児あり(対象:0歳3か月～小学校入学前 有料:1名につき1000円/託児申込締切:6/20)



講座詳細



楽楽シリーズ 2026

楽楽音頭塾

♪やあ～とこせ～え よいやなあ ♪いやこらせ～どっこいせ



江戸の昔から 参宮道中で唄い妓楼で披露されたさまざまな「伊勢音頭」
夏の夕刻 音頭取りが唄う櫓を囲んで歌い踊り明かす盆踊りと言えば「河内音頭」

各地で受け継がれてきたご当地「〇〇音頭」は時代は移ろいでも子ども・若者・年長者の垣根なく唄い踊り続けられています。

今回の楽楽塾では「音頭」をテーマに、民謡・歌舞伎・妓楼などさまざまな視点から前田憲司さんに解説いただくとともに、河内家菊水丸さんをお迎えし「河内音頭」の実演とその魅力について語っていただきます。

- 日 時** 7月17日(金)13:30～15:30(13:00 開場)
- 会 場** 三重県文化会館 小ホール
- ゲスト** 河内家 菊水丸さん(河内音頭取り)
和太鼓: 三条 史郎さん
ギター: 幾島 学さん
- 講 師** 前田 憲司さん(芸能史研究者)
- 受講料** 500円(全席自由/当日支払 ※現金のみ)
- 申込方法** 事前申込制・先着順
- 申込開始日** 5月1日(金)

講座詳細



①定員に達した講座のキャンセル待ち、当日受付はありません。 ②申込は原則先着順で受け付けます。満席になり次第締め切ります。 ③掲載内容は、諸般の事情により予告なく変更・中止となる場合があります。 ④申込後の受講ハガキは、原則送付いたしません。 ⑤手話通訳など受講のための合理的配慮が必要な方は、ご希望はできる限り開催日の1か月前までににご相談ください。(調整の結果、お答えできない場合がございます)

申込方法

電話で
講座名、名前、電話番号を
お知らせください。

ホームページから
<https://www.center-mie.or.jp/manabi/>
へアクセス

郵送・FAXで
講座名、名前(フリガナ)、住所、
電話番号をお知らせください。

三重県生涯学習センター
窓口へ(5月1日～)

申込先

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター (公財)三重県文化振興事業団

三重県生涯学習センター

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

TEL 059-233-1151 FAX 059-233-1155



三重県学習 検索

講座により申込方法が異なる場合がありますので、ご注意ください。

■開館時間 9:00～19:00
■休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌平日)・年末年始(12月29日～1月3日)

第 97 回名盤を聴く グイード・カンテッリ 特集 —夭折の天才指揮者—

講師の解説とともに20世紀のクラシックの名盤を鑑賞する講座。戦後、指揮活動を開始し、1948年にスカラ座常任指揮者に就任。ヨーロッパの有名な歌劇場、アメリカ合衆国、南アフリカ共和国で活動。その音楽性とステージの指揮姿は人々を魅了しました。

巨匠・トスカニーニの後継者と言われながらも1956年、36歳の若さで飛行機事故で亡くなったイタリアの指揮者カンテッリの名演をお楽しみください。



日時 6月5日(金)13:30~15:30(13:00 開場)
※終了時刻は、プログラムの都合上、前後する可能性があります。

会場 三重県文化会館 小ホール

講師 梶 吉宏さん(三重県文化会館 館長)

受講料 無料

申込方法 事前申込制・先着順

講座詳細



三重県の誕生と 府県のかたち

今の都道府県のかたちは、どのようにしてできたのでしょうか。ちょうど150年前に三重県が誕生した経緯を、府県が形作られる歴史に重ねながら、府県のかたちのこれらについても、皆さんと考えていきたいと思っています。



旧三重県庁舎
(建築間もない頃明治12年12月~18年)

日時 6月13日(土)13:30~15:00(13:00 開場)

会場 三重県文化会館 レセプションルーム

講師 谷口 裕信さん
(皇學館大学 文学部 国史学科 教授)

受講料 無料

申込方法 事前申込制・先着順

講座詳細



古代伊勢神宮の様相

—『延暦儀式帳』から読み解く平安時代初期の姿—

『延暦儀式帳』は、延暦23年(804)に伊勢の神宮から朝廷に提出された解文(上申書)で、伊勢の神宮における最重要かつ最古の古典です。これには提出された当時の様子が克明に記載されています。

これを読み解くことによって、平安時代初期における神宮の神界の範囲や諸儀式・祭祀の進め方などをうかがい知ることが出来ます。



写真提供：神宮司庁

日時 6月20日(土)13:30~15:00(13:00 開場)

会場 三重県文化会館 レセプションルーム

講師 佐野 真人さん(皇學館大学 研究開発推進センター 准教授)

受講料 無料

申込方法 事前申込制・先着順

申込開始日 4月19日(日)

講座詳細



三重のまつりを旅する 出会いと発見の物語

この講座では三重県総合博物館で開催する企画展「まつりを旅する」を担当した学芸員が、企画を進める中での思いがけない出会いや新たな発見など、まつりの深〜い魅力を紹介します。ぜひお話を聞いて、魅力いっぱいの三重のまつりに出かけてみませんか。



日時 6月27日(土)13:30~15:00(13:00 開場)

会場 三重県文化会館 レセプションルーム

講師 福田 良彦さん(三重県総合博物館 学芸員)

受講料 無料

申込方法 事前申込制・先着順

申込開始日 5月19日(火)

講座詳細



交通のご案内

- 電車** 津駅下車
／近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道
- バス** 津駅西口から
三重交通路線バスで5分
- 自家用車** 伊勢自動車道
芸濃インターから約15分
／津インターから約10分

催しが多く開催される日は大変混雑いたしますので、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

メールマガジン「まなびいメール・みえ」好評配信中!

お申込みはホームページから

おすすめの講座や季節の情報、視聴覚ライブラリーの教材情報などを毎月25日頃お届けします。

<https://www.center-mie.or.jp/manabi/>



三重県生涯学習センター3階 (三重県総合文化センター内)

まなびい場情報コーナー「みるシル」では新鮮なまなびの情報を取り揃えてお待ちしております。



リアルタイムな情報を発信しています。みなさまのフォローをお待ちしています。

